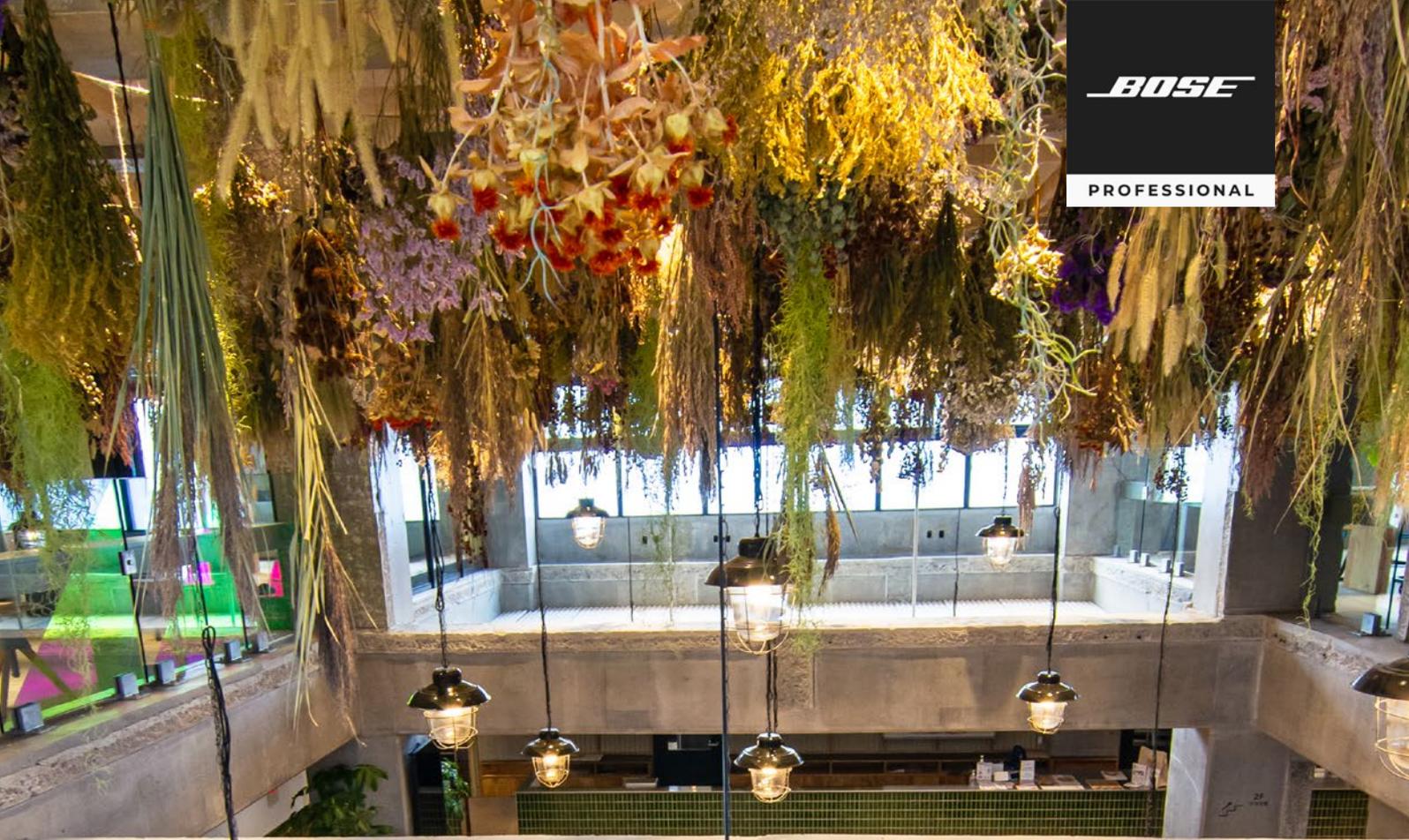


**BOSE**

PROFESSIONAL



導入事例 - 商業施設 | the RECORDS





1F the RECORDS Diner



1Fのベーカリー。素材の風合いを生かした内観に、天井埋込型スピーカーDM5Cが溶け込む。通りに面した明るい大窓からは千葉公園が一望できる。

## 公園の一部として多様な人々が憩う場所

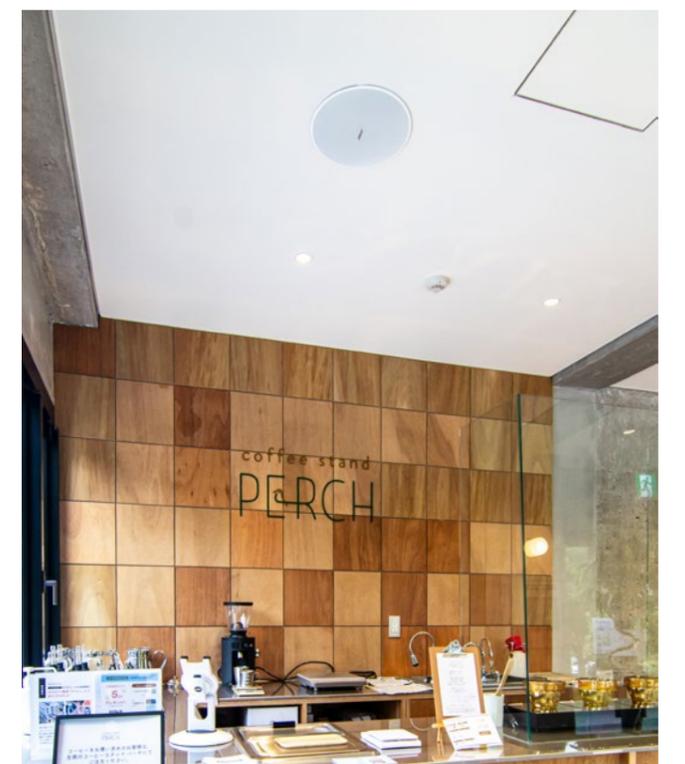
「the RECORDS」は、夏に一面のオオガハスが咲くことで有名な千葉公園に面する複合商業施設です。もともと古いビジネスホテルだったこの建物を買い取って、地域の人が立ち寄ることのできる施設にコンバージョンしたのは、千葉市を中心に事業を展開する不動産デベロッパーの株式会社拓匠開発です。1Fは、ベーカリーとコーヒースタンド、食事を取れるデリカテッセンに加えて、お酒やソフトドリンクを提供するバーが入っています。2Fは同社の物件オーナー限定の、よりゆったりと寛げるスペースとなっており、公園を望むバルコニーやソファースペースが設けられています。



千葉公園に面したエントランス。貯水タンクを再利用した鉢の周りにはウッドデッキが備えてあり、ベーカリーのパンを食べながら一休みできる憩いの場になっている。

同社のブランド戦略部デジタルマーケティング&PR課の小川大輔氏は、今回のコンバージョンのコンセプトを次のように語っています。「千葉市に根ざして事業を拡大してきた弊社の理念は、街をより活性化させていくことです。単に家を販売するだけでなく、そこに住む人が地域の人達と関わり、思い出を育んでいく、そのお手伝いをすることが大事だと思っています。このthe RECORDSも、単なる飲食スペースとしてではなく、老若男女問わず集まって地域のつながりを築く千葉公園の一部のような施設にしたいと考えました。そして最終的には、街の拠点となることを目指しています。」

「the RECORDS」という名前には、街の記憶を刻んでいく場所。日々、最高の「記録」を更新していく空間。古くても価値のあるものの象徴としての「レコード」という大きく3つの由来があります。そのため、建物の至るところにはかつてのホテルの面影を感じさせる遺構や、改修作業中の職人たちの仕事の跡がそのまま残されています。「玄関口にあるシンボリックな木を支える鉢は、もともとこのホテルの屋上に設置されていた貯水タンクを再利用したものです。床や壁には職人たちが書き残した墨出しやメモが残っています。コンクリート打ちっぱなしの無機質な質感の中にも、そこかしこに過去の記憶や人の手作業の痕跡を残すことで名前に込めた想いを体現できていると思います。」そう語るのは今回のプロジェクトをリードした建築部部長の大橋英俊氏です。



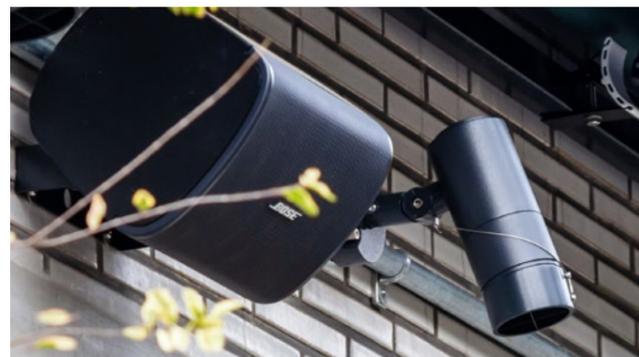
ベーカリー併設のコーヒースタンド「Coffee Stand PERCH」では本格サイフォン式コーヒーを提供。



1F エントランス

## 訪れる人すべてに価値を提供できる場を目指して

プロジェクトにおいて拓匠開発が目指したのは、多種多様な人が自分なりの使い方を心地よく、自由に楽しむことができる場所でした。そのため、音響設備にも高い柔軟性が求められました。「昔からBoseというブランドには憧れがありました。自分たちで飲食店をやるなら音はきれいに聴けるものを導入したいと思う中で、Boseを検討してみようと考えました。」と大橋氏。その要望を受けて、Boseのサウンドシステムを構築したのは、千葉を中心に音響映像設備の設計施工を手掛ける株式会社音映システムです。1Fと2Fの屋内スペースにはDesignMaxシリーズから露出型DM5SEと天埋型DM5Cを採用。軒先と2Fバルコニーには、DM5SEに加えて、植栽に埋め込んで使えるFS360P-IIを導入しました。



軒先のDM5SE。全天候型なのでテラスや屋上にも最適。



2FバルコニーのFS360P-II。植栽に馴染むグリーンカラーが目立たない。

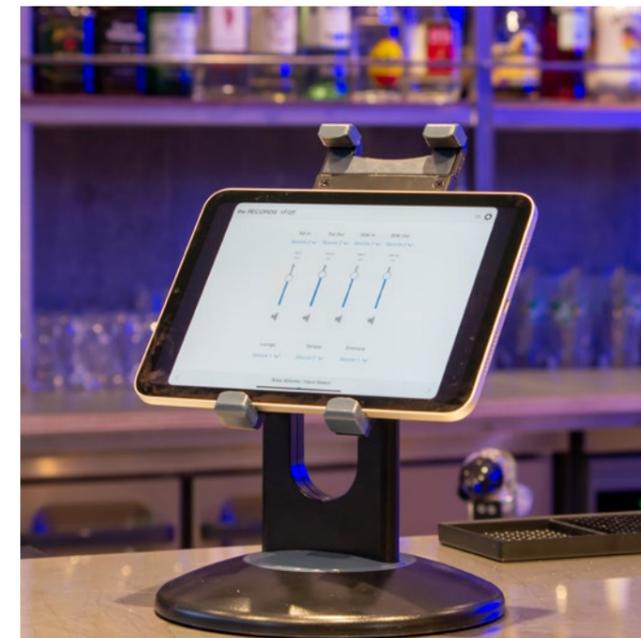


DesignMaxのグリルは、ベゼルを薄くし、穴を放射状に配置するなど細部までこだわったデザイン。

イベント用の仮設スピーカーとしては、簡単なセットアップで迫力のサウンドを提供できるFシステムも導入されています。また、DJブースの位置を柔軟に変えられるように外部入力端子を複数箇所に設置。さらに各店舗で違う音源を流すケースも考慮するなど柔軟なオペレーションに対応するためにControlSpace EX-1280がシステムの心臓部を担っています。複雑なシステムでも簡単に操作できるようにRemote APPを使用しiPadで誰でもワイヤレスで簡単に各エリアの音量や音源の切り替えをコントロールできます。「多彩なゾーン分けや催しものなどの要求にも応えられるよう音響システムにはとにかく柔軟性を求めました。シャープでタイトな音質や、主張しすぎないフラットなデザインに加えて、それらを誰でも簡単にコントロールできることが一番うれしいポイントです。」と大橋氏はできあがり満足しています。



2FのCCコントローラー。バルコニーやラウンジなどゾーンごとの音量調節を行う。



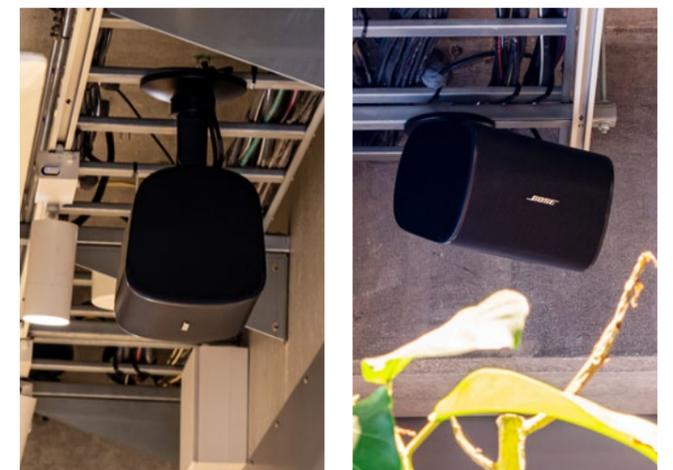
1FのバーのiPadにインストールしたRemote App。音量や音源の切り替えができる。



1Fのデリカテッセン「Summer House Kitchen」。1Fのダイニングエリアには各所にDM5SEを配置。隅々まで音が行き渡るよう設計されている。



別売の天井吊りブラケットCMBS2を使って、躯体に固定されたDM5SE。





1F エントランス上のDM5SE。ホテル当時の面影を残す遺構が魅力的。



1F ダイニングのDJブース。イベントがあるときはF1システムがステレオで活躍。ギターやマイクを直接入力して使えるところが気に入っているようだ。

## 古き良きものを継承しながら、新たな価値を発信

6月には、千葉公園に咲くオオガハスをテーマにしたナイトアートイベント「YohaS(夜ハス)」や、秋にはマウンテンバイクで公園内の特設コースを競う「PIST6 Urban MTB Festival in 千葉公園」も開催されます。いずれのイベントにも拓匠開発が運営に携わり、千葉公園一帯を終わりのない街として発展させ続けようと様々なプロジェクトを進めています。「the RECORDS」は、今後ますます人を惹きつける千葉公園の中心な交流の場として、地域の人と街に新たな記憶を刻み続けていくことでしょう。

「多彩なゾーン分けや催しものなどの要求にも応えられるよう音響システムにはとにかく柔軟性を求めました。シャープでタイトな音質や、主張しすぎないフラットなデザインに加えて、それらを誰でも簡単にコントロールできることが一番うれしいポイントです。」

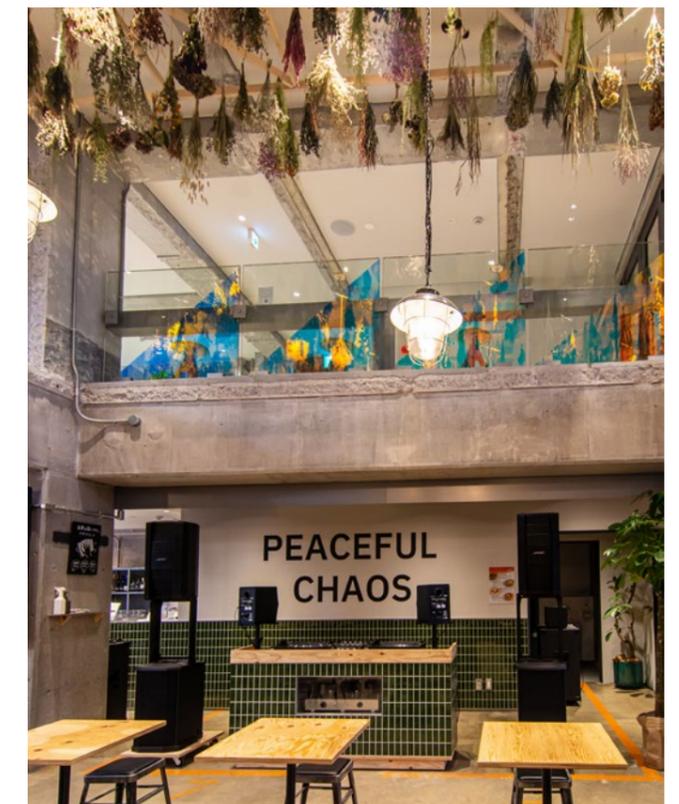
- 大橋英俊氏  
株式会社拓匠開発  
建築部部长



**the RECORDS**  
〒260-0045 千葉県千葉市中央区弁天3-2-18  
<https://the-records.com/>



F1 Model 812 (上部) とF1サブウーファー (下部) を組み合わせたF1システム。



## システムのコンポーネント



### DesignMax DM5C

天井埋込型スピーカー

5.25インチウーファーと1インチ同軸ツイーターによる2ウェイドライバーを搭載し、60Wの出力を実現。65Hz～20kHzの周波数レンジを再生。豊かな低音とクリアで明瞭な高音、上質な外観であらゆる商業空間のサウンドの強化に最適です。クイックホールド取り付けアームを使って簡単に設置できます。



### EX-1280

オーディオシグナルプロセッサー

オープンアーキテクチャを採用したDSPで小規模な独立システムから大規模なネットワーク化されたシステムまで、幅広い用途に対応。12x8のアナログ入出力、Bose AmpLink出力、Dante®接続(64x64)、48kHz/24ビットのオーディオ変換に対応した高度なDSP処理機能を備えています。



### DesignMax DM5SE

露出型スピーカー

5.25インチウーファーと1インチ同軸ツイーターによる2ウェイドライバーを搭載し、60Wの出力を実現。65Hz～20kHzの周波数レンジを再生。豊かな低音とクリアで明瞭な高音、上質な外観であらゆる商業空間のサウンドの強化に最適です。本体に隠れるクイックホールドUブラケットで、安全にすばやく設置可能で、IP55の屋外規格にも準拠しています。



### PS604D

パワーアンプ

合計600Wのパワーを自由に振り分けられるDante搭載の4chパワーアンプ。ローインピーダンスと100Vまでのハイインピーダンス伝送の両方をサポートし、様々な用途にご利用いただけます。



### FS360P-II

全天候型スピーカー

環境に溶け込むようにデザインされた、フルレンジの全天候型スピーカー。地中への埋め込みも地面への設置も可能で、ショッピングモール、屋外のレストラン、リゾート、テーマパークなどに適しています。水平方向360°のカバレッジで、60 Hzまでの周波数レンジに対応します。



### F1 SYSTEM

パワードポータブルSRスピーカー

#### F1 Model 812(上部)

1000Wフルレンジスピーカーで、8つの高出カドドライバーのアレイ後方に12インチウーファーを搭載。大音量でもクリアで自然なボーカルと明瞭なミッドレンジを提供します。さらに、垂直カバレッジパターンをコントロール可能。音源を選ばず、空間に合わせて最適なPAを構築できます。

#### F1 Subwoofer(下部)

大型サブウーファーの性能をコンパクトサイズに収めた、F1 Model 812にマッチする1000Wの高出カウーファー。取付スタンドをサブウーファー本体に一体化し、取り出しやすく、セットアップも素早く簡単。



Bose Professionalは、劇場、芸術センター、礼拝施設、競技場、飲食店、学校、小売店舗、宿泊施設やオフィスビルなど、世界中の様々な市場に高品質なサウンドを提供しています。

プロオーディオ業界のお客様にとって、アンプやスピーカーが単なる製品以上のものであることを、私たちは知っています。私たちボーズ製品の先には、お客様のビジネスがあり、お客様の評判があり、暮らしがある。Bose Professional の製品を購入することは、世界中の Bose Professional チームによる手厚いサポートを得るということと同義です。ボーズは、製品の購入は、パートナーシップの始まりだと考えています。



## BOSEPROFESSIONAL.COM

BOSE PROFESSIONAL JAPAN | 2025年3月

© 2025 Transom Post OpCo LLC. ControlSpace、DesignMax、FreeSpaceはTransom Post OpCo LLCの商標です。DanteはAudinate Pty Ltd.の登録商標です。BoseはBose Corporationの商標です。その他の商標はそれぞれの所有者の財産です。

2025年3月更新 (初版2023年03月)



パートナー:音響特機株式会社

音響特機は、国内外のメーカーから取り寄せた高品質の業務用音響機器を、お客様のニーズや設置環境などにあわせて、最適なソリューションをご提案いたします。製品やシステムの選定アドバイスからスピーディーな納品、プロセッサーの調整、ネットワークの構築、さらにはアフターサービスに至るまで、"音の現場"で活躍するお客様をバックアップいたします。



パートナー:株式会社音映システム

確かな実績とノウハウを十分に活かし、あらゆるニーズに沿った正確な空間分析から最適な音響機器選定・プランニングを提案します。経験豊かな技術チームが、メーカーとの強力な連携を生かし、システム設計から、施工、保守メンテナンスまでトータルで、スピーディかつきめ細かなサービスをご提供します。